

太平洋
コンサルタント

親しみやすいコンサル目指して

コンクリート構造物維持管理の講演会開催

太平洋コンサルタント(東京都千代田区、梶尾社長)は8月5日、大阪市中央区のアットビジネスセンター大阪本町において、コンクリート診断技術CPDS講演会「コンクリート構造物の調査・診断、補修設計技術について」を開催。パネル展示も行い、盛況を博した。



梶尾社長

主催者を代表して梶尾社長が開会挨拶に立ち、

「当社は太平洋セメントグループの一員として、成分分析や評価を担い、お客様に信頼され、相談いただける親しみやすいコンサルタントを目指している。本日は森川先生のご講演、建設資材サブ

安全性評価と信頼性向上へ
塩害劣化PC橋の具体策示す

森川名誉教授



森川名誉教授

基調講演では、神戸大学の森川英典名誉教授が「塩害劣化を有するコンクリート橋の安全性評価と信頼性向上策」と題し、長年の研究成果を基に講話を行った。

森川氏はまず、PC橋における重大損傷事例・PC鋼線の腐食や破断による崩落事例を紹介。飛来塩分および凍結防止剤散布、双方の影響を踏まえ、既設PC道路橋の構造安全性評価に取り組んだ研究内容を示した。具体的には、腐食したPC鋼線の引張強度や伸

びを計測し劣化レベルを明確化した事例や、上縁定着ケーブルのグラウト充填不良部における腐食特性を解説。さらに、神戸鋼線工業との共同研究により、応力腐食割れにニズムや遅れ破壊の特徴を明らかにした。また、高pH環境下での腐食・破断事例、グラウト境界部の腐食進行の実態、凍結防止剤散布下における既設PC橋の信頼性評価フローなど、幅広い知見を提示した。

続いて、既設PC構造物の信頼性向上に向けた研究開発事例を紹介。従来の補修法であるグラウト再注入の課題を指摘するとともに、ピーエスコメンテナンス手法の構

造の信頼性向上に向けた研究開発事例を紹介。従来の補修法であるグラウト再注入の課題を指摘するとともに、ピーエスコメンテナンス手法の構

「化学分析の調査・診断方法」
西日本技術センター・梶井章弘GL
梶井氏は、コンクリートの硬化不良や強度不足、塩害といった課題に対応するための分析・診断手法を紹介。配合推定をはじめ、XRF(蛍光X線分析法)、XRD

「太平洋プレユーロックスGX」
太平洋マテリアル・山崎寛上席執行役員
山崎氏は「CO₂排出の要因を極力削減し、混

「CN支援事業の取り組み」
芳賀執行役員
芳賀執行役員が「CN支援事業の取り組み」と題して論じた。

芳賀氏は、政府が掲げる「2030年度までに13年度比で温室効果ガスを46%削減」という目標を踏まえ、単なるCO₂

排出量削減の努力にとどまらず、資源として循環利用する「カーボンリサイクル」の視点が重要であり、CO₂の回収・有効利用・貯留(CCU)技術の開発が不可欠であると強調した。

さらに、国の支援策として創設された総額2兆円規模の「グリーンイノベーション

修戦略の確立と長期的検証、電気防食工法の持続的評価、合理的なモニタリング技術の確立、硫酸イオンによる腐食リスクとその対策の検討など、具体的な課題を挙げた。

国土交通省
土木工事の脱炭素化
リーディング施策で
低炭素型コンクリート
使用原則化！！

低炭素・脱炭素コンクリートの性能評価

CO₂固定化/再生骨材の試験
環境配慮型コンクリート開発・認定支援

コンクリートのカーボンニュートラル

株式会社 太平洋コンサルタント
当社は、太平洋セメント株式会社の100%出資会社です。

お気軽にお問い合わせください！ 03-6630-3811

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル3階

試験法446

試験法424

連続繊維シート 繊維補強コンクリート

NEXCO試験方法ご相談ください！

コンクリート構造物・鋼構造物 調査・診断
コンクリート試験、コンクリートコンサルティング

株式会社 太平洋コンサルタント
当社は、太平洋セメント株式会社の100%出資会社です。

お気軽にお問い合わせください！ 03-6630-3811

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル3階